

白山市立松任中川一政記念美術館開館 35 周年記念

没後 30 年 中川一政展 — 二つの中川一政美術館交流展 —

記念講演会

石川九楊氏

(書家・評論家)

「中川一政の書の魅力について」



中川一政「正念場」1989年 当館蔵

と き 令和3年 10月30日(土)  
午後1時30分～午後3時

ところ 千代女の里俳句館 研修室  
(JR松任駅南口前 白山市殿町310)

定 員 50名【要事前申し込み】

参加費 1,000円(展覧会観覧料含む)

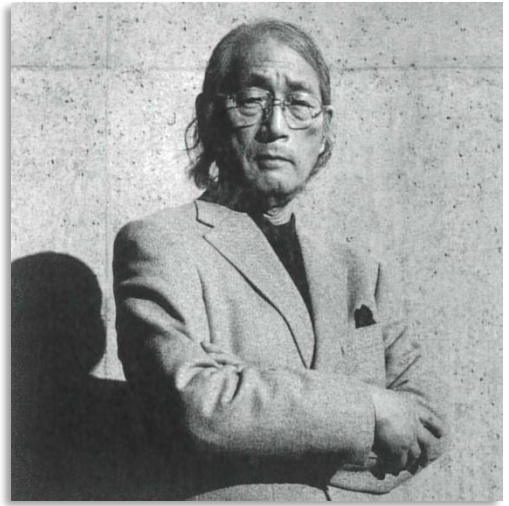
問い合わせ 松任中川一政記念美術館

電話076-275-7532(月曜休館)

白山市旭町61-1(JR松任駅南口横)

松任中川一政記念美術館公式ウェブサイト▶





撮影・筒口直弘

## 石川 九楊

いしかわ きゅうよう

書家・評論家。京都精華大学教授・同文字文明研究所長を経て現在、同大学名誉教授。

昭和20（1945）年、福井県今立町に生まれ武生市（現・越前市）で育つ。同42（1967）年、京都大学法学部を卒業。会社員を経て同53（1978）年、書家として独立。以来、作品制作と執筆活動に専念し、いずれの分野でも最前線の表現と論考を続け、現在までに書作品1,000点、著書100点以上を世に送り出している。

### ◆受賞歴

大佛次郎賞、サントリー学芸賞、毎日出版文化賞、京都府文化賞功労賞、京都新聞大賞文化学術賞、日本文化デザイン賞

### ◆近刊

- 「近代書史」（名古屋大学出版会 2009年）
- 「書くー言葉・文字・書」（中公新書 2009年）
- 「万葉仮名でよむ『万葉集』」（岩波書店 2011年）
- 「書文字 アジア」（吉本隆明共著／筑摩書房 2012年）
- 「石川九楊著作集」（全2巻／ミネルヴァ書房 2016年 2018年）
- 「石川九楊のほんとうに書がわかる九つの法則 書通九則 書ほど楽しいものはない」（芸術新聞社 2019年）
- 「石川九楊自伝図録 わが書を語る」（左右社 2019年）
- 「河東碧梧桐 表現の永続革命」（文藝春秋 2019年）
- 「思想をよむ、人をよむ、時代をよむ。書ほどやさしいものはない」（ミネルヴァ書房 2021年）